

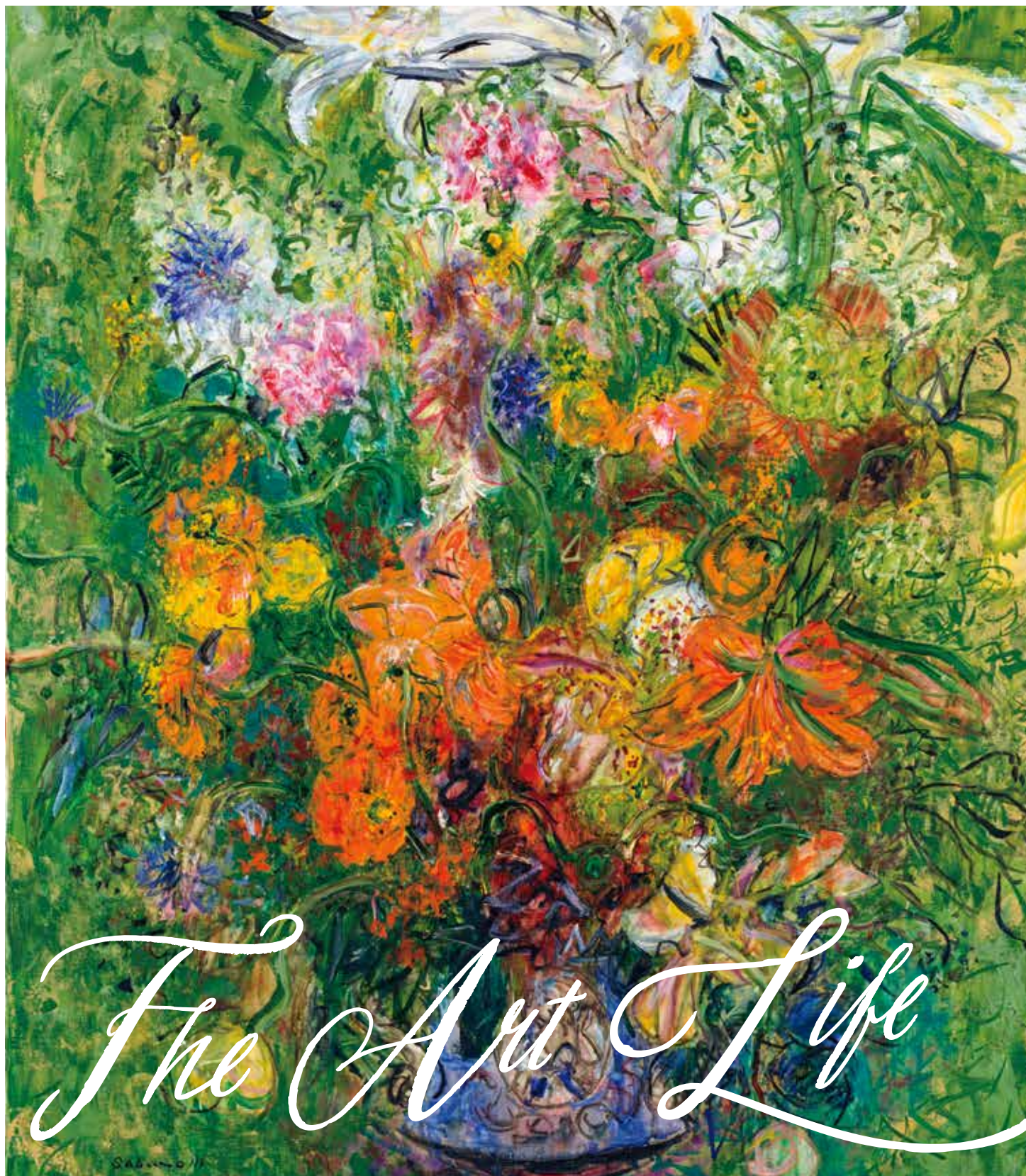
小松市立宮本三郎美術館 企画展

宮本三郎、人生。

2026

6.20 sat

8.30 sun



宮本三郎《百花繚乱》(部分)、油彩、キャンパス、1970年、当館蔵

小松市立

 宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地
TEL 0761-20-3600・FAX 0761-24-3374

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／月曜日(7月20日は除く)、
7月21日(火)、8月12日(水)

入館料／一般300円、高校生以下無料
*小松市在住65歳以上無料
*障がい者手帳持参者および介助者1名無料
*こまつミュージアムバス対応



宮本三郎 人生。

The Art Life

2026 6.20 sat → 8.30 sun

宮本三郎(1905～1974)は、石川県小松市に生まれ、上京後、洋画家・藤島武二、安井曾太郎に学びました。戦時中に戦争記録画家として従軍したのち、戦後は第二紀会(現・一般社団法人二紀会)の創立メンバーとして日本の洋画界を牽引し続けました。生涯にわたり確かな写実力を基盤に、具象絵画の領域でリアリズムを追求し続け、晩年には「花と裸婦」をテーマに色彩豊かな独自の絵画世界を築き上げました。本展では、初期から晩年に至る作品を通じて、宮本三郎の人生と創造の軌跡をたどります。



1



2



3



4



5

- 1 《手をあげる踊子》油彩・キャンパス、1962～1964年頃、当館蔵
- 2 《ローマの遺跡①》油彩・木炭・キャンパス、1939～1965年、個人寄託品
- 3 《九龍壁》油彩・キャンパス、1941年頃、当館蔵
- 4 《ゼフィール》油彩・キャンパス、1971年頃、個人寄託品
- 5 《百花繚乱》油彩・キャンパス、1970年、当館蔵



関連行事

※詳細はホームページをご確認ください

◆宮本三郎×ひらめきワークショップ **要申込**
「名画を大変身！キミならどうぬる？どうはる？」

日時：8月9日(日) ①10時～12時 ②14時～16時

参加費：300円(材料費) 定員：各回10名

対象：小学生(小学3年生以下は保護者同伴)

講師：法邑利博先生(洋画家・二紀会所属)

申込：7月5日(日)より申込開始(先着順)

宮本三郎美術館まで電話申込…0761-20-3600

◆学芸員によるギャラリートーク **申込不要**
日時：6月21日(日)、7月11日(土)、
8月11日(火・祝) いずれも11時～12時



本館

小松市立

宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
TEL 0761-20-3600・FAX 0761-24-3374

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／月曜日(7月20日は除く)、
7月21日(火)、8月12日(水)

入館料／一般300円、高校生以下無料

*小松市在住65歳以上無料
*障がい者手帳持参者および介助者1名無料
*こまつミュージアムバス対応

分館

小松市立

宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1
TEL/FAX 0761-43-3032

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／月曜日(祝日を除く)、
祝日の翌日(土日を除く)

入館料／無料

生誕地・松崎町ゆかりの作品やアトリエを
再現展示し、宮本三郎の人となりを紹介し
ています

交通のご案内

【宮本三郎美術館】

- 小松駅より徒歩15分、タクシー5分
 - 北陸自動車道小松 I.Cより車で10分
 - バス「市役所前」又は「京町」下車、徒歩5分
- ※駐車場は、周辺の市営駐車場をご利用ください

【宮本三郎ふるさと館】

- 北陸自動車道小松 I.Cより車で12分
 - 小松空港よりタクシーで10分
 - 宮本三郎美術館より車で10分
- ※駐車場は、松崎町公民館(ふるさと館前)
の駐車場をご利用ください